



おゆみ

第46号

平成23年5月20日
発行：町内総務部
生実町会館 ☎ 268-1946

生実町ホームページ

<http://www.oyumi.com>

~~~~~伝統と創造のまち~~~~~

平成23年度町内行事スタート!!



市長 久忠 会山 内

東日本大震災により多くの犠牲になられた方々の追悼と、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

町民の皆様方には二度にわたり被災地への救援物資のご協力ありがとうございました。

非常に多くの救援物資を届けて頂き、生実町の住民の温かさを更に感じたしました。この場をお借りして御礼申し上げます。

去る4月16日定期総会において今年度事業・予算が承認されました。

ご存知のように震災の影響もあり全て自粛という新年度の幕開けとなりましたが、当町内会においては全ての行事を例年通り開催する予定です。

町民の皆様のご理解ご協力を頂き、「頑張ろう日本!」生実町から元気を発信し、活力あるまちづくりに邁進しましょう!

そして町内会としても今回の震災の教訓をまちづくりに生かすべく6月5日の町内会体育祭当日、消防署・消防団の協力を頂き防災訓練を実施します。

隣近所声をかけて頂き多くの方のご参加をお願いいたします。

さらに今年度も引き続き環境整備事業等々についても当局に要望を上げていきます。

身近なところではゴミ問題です

が、千葉市は「ごみ分別・排出ルールの指導制度」を導入しました。ルールを守れない人を追及し指導するというものです。お互いルールを守って排出したいものです。

最後に今年度1607世帯の町民の皆様が安心して楽しく暮らせる街づくりを目指して諸問題はまだまだ山積状態でございますが、役員一同、ひとつずつ取り組んでいく所存でございますのでご協力をよろしくお願いいたします。

各部長からのメッセージ

総務・会計部

部長 中村 洋一

風薫る五月、会員の皆様におかれましては、ご健勝の事とお慶び申し上げます。23年度の生実町町内会総会は4月16日に行なわれ、新年度が動き始めております。今年度も組長様をはじめ会員の皆様のご理解・ご協力をお願い致します。今年も会館の改修等を順次進めていきたいと考えております。

また、東日本大震災への救援物資につきましては、多くの方々のご支援をいただきました。生実町の皆様の温かいお気持ち被災地に届いた事と思います。ご協力をいただきました。ありがとうございます。また、総会で決まりました通り、生実町町内会として、一六〇、七〇〇円(世帯数×百円)を義援金として送らせて頂きます。

結びに、東日本大震災でお亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

環境部

部長 増田 文夫

今年度、内山会長の下で、前年に引き続き環境部の部長を任命されました増田です。内山会長に協力し、一生懸命動いていきたいと思っています。

環境部は、町内の環境整備、工事関係、きれいで住み良い町づくり、子供達、高齢者の方への安全確保などの活動等により、住み良い町づくりを目指しています。現在、千葉市では「焼却ごみ1/3削減」を推進しています。

焼却ごみの削減を進めることは、次世代に生実町の豊かな生活環境を引き継ぐことにつながります。ごみ出しルールの徹底をお願いし、本年度もよろしく願います。

防災防犯部

部長 佐藤 薫

3月11日、まだ記憶に新しい観測史上戦後最大のM9.0東日本大震災から2ヶ月あまり、日本列島は、さまざまな問題が発生し国民は戸惑いをかくしきれず、不安な日々を送っています。死者、不明者合わせて、2万5千人にのぼり千葉県内でも旭市での津波災害で15名の尊い命が奪われました。また、浦安市での液化化現象など身近でも、さまざまな被害が見受けられました。

幸いにも生実町内では大きな被害もなく安心しております。人間

が生活していくには、自然とうまく付き合わなければなりません。しかし、時には想像もできないほど自然は大きく変化し、その大きな力は私たちの生活をも奪う魔物のようになるしかかってきます。防災防犯部としましては6月5日の町民運動会の中で大規模災害に備え、避難、誘導訓練又、消化器、三角巾、AEDなどを取り扱う防災訓練を予定しております。

文教体育部

部長 仲居 一彦

日頃より町内会活動にご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

はじめに東日本大震災の被災地の方々のお見舞い申し上げます。生実町には、三大行事(町内会体育祭、盆踊り花火大会、祭礼行事)の他に生浜地区体育祭といった多くの行事が行われています。

東日本大震災後、各地でイベント等が自粛ムードになっておりますが、生実町三大行事は、例年通り執り行う事となりました。

小さなお子様から、お年寄まで参加して頂き、会員の皆様が親交をより深め、なにかあった時に声を掛け合い助け合えるきっかけの場になってくれればと思います。

会員皆様方、より一層のご理解、ご協力を頂きながら、楽しく参加できる行事にしたいと考えております。

本年度も宜しくお願い致します。

平成 23 年度 生実町町内会 行事予定

	総務部	環境部	防災・防犯部	文教体育部	備 考
4 月	16 日（土） 総会 （組長・諸団体・諸関係・役員） ※年間行事・予算について	H23 年度工事見込分現地確認 市土木事務所へ要望書提出 生実池周辺環境整備	防犯灯点検 消防法に基づく整備の点検 （会館）		
5 月	21 日（土） 合同会議 （組長・諸団体・役員） ※町内会体育祭について	土木事務所工事担当者と打合せ	防犯街灯補助金申請 防犯灯工事申請	28 日（土） 町内会体育祭準備会議	町内会費集金日 21 日（土）合同会議終了後 29 日（日）18:00～20:00
6 月	11 日（土） 花火大会打合せ ※生実商工業会との準備会議	工事前道路査定及び立会い	5 日（日） 町内防災訓練 （町内会体育祭会場にて）	5 日（日） 第 33 回町内会体育祭 （町内会防災訓練） （生浜東小グラウンド 【雨天中止】） 11 日（土） 盆踊り大会準備会議 （生実商工業会の皆様と）	26 日（日）子ども会廃品回収 9：30～11：00 （生実町会館・生実池） 【予備日 7 / 3（日）
7 月	9 日（土） 合同会議 （組長・諸団体・商工業会・役員） ※盆踊り作業準備 等について	工事前道路査定及び立会い 24 日（日）8：00～ 生実池周辺草刈 【予備日 7/31（日）】	花火の申請 （中央警察署・中央消防署・市 維持課）	24 日（日）8：00～ 盆踊り舞台設営 生実池周辺草刈 【予備日 7/31（日）】	3 日（日） 六価クロムに関する水収集 8：00～10：00 （生実町会館・生実神社） 3 日（日） 生小・東小社体グラウンドゴルフ 生浜東小にて
8 月	13 日（土）～16 日（火）・21 日（日） 盆踊り作業 （組長・諸団体・商工業会・役員）	生実池美化活動 工事前道路査定及び立会い	盆踊り会場 交通整理 （組長・諸団体） 中央警察署・消防署折衝 （町会役員）	7 日（日）8：00～ テント張り 舞台飾り付け 13 日（土）～15 日（月） 盆踊り花火大会 21 日（日） 舞台解体及び反省会	7 日（日） 生浜地区社体球技大会 生浜中にて
9 月	10 日（土） 合同会議 （組長・諸団体・神社総代・役員） ※祭礼行事について	着工分 進捗状況調査	防災訓練参加 消防局主催	祭礼行事 道路使用申請	11 日（日） 生実社体グラウンドゴルフ 生浜東小にて 18 日（日） 子ども会廃品回収 9：30～11：00 （生実町会館・生実池） 【予備日 9/25（日）】 19 日（月）敬老会 生浜東小にて
10 月	9 日（日） 祭礼行事 （組長・諸団体・神社総代・役員） 22 日（土） 合同会議 ※生浜地区体育祭準備会議 （組長・諸団体・役員）	着工分 進捗状況調査	9 日（日） 子供神輿・交通整理 防犯灯工事申請	2 日（日）山車飾り付け 9 日（日）祭礼行事 22 日（土） 生浜地区体育祭準備	2 日（日） 山車飾り付け（子ども会） 16 日（日） 生小・東小社体グラウンドゴルフ 生浜東小にて 町内会費集金日 22 日（土） 合同会議終了後 30 日（日）18：00～20：00
11 月	3 日（木） 第 10 回生浜地区体育祭 （生浜中学校グラウンド） 【予備日 11 / 6（日）】	着工分 進捗状況調査		3 日（木）生浜地区体育祭 （生浜中学校グラウンド） 【予備日 11/ 6（日）】	27 日（日） 子ども会廃品回収 9：30～11：00 （生実町会館・生実池） 【予備日 12/ 4（日）】 子ども会 秋の火災予防運動
12 月	10 日（土） 組長・役員会議 ※門松配布		年末特別防災活動 （組長・役員）		
1 月	8 日（日） 合同新年会 （組長・諸団体・諸関係・役員）	着工分 進捗状況調査	防災ボランティア訓練参加 消防局主催		
2 月					5 日（日） 六価クロムに関する水収集 8：00～10：00 （生実町会館・生実神社） 5 日（日） 子ども会廃品回収 （生実町会館・生実池） 【予備日 2/12（日）】
3 月	17 日（土） 組長・役員会議 ※決算総会	次年度環境整備計画 要望書作成	防火管理者講習会参加		4 / 1 日（日） 生小・東小社体歩け歩け大会
その他	広報発行 年 2 回 ※は議題 （回覧部数 86）	年間を通じて 生実池 池畔 広場 環境整備活動	年間を通じて 青パト防犯パトロール 防犯灯故障箇所修理		

平成23年度 組長

番 組	氏 名	11-2	岩 瀬 三紀夫
1-1	宇留間 宏	11-3	茂 野 涼 子
1-2	本 間 信 行	11-4	児 玉 良 雄
1-3	坂 口 充	11-5	松 橋 みや子
1-4	高 橋 司 郎	12-1	川 戸 節 二
1-5	滝 沢 隆	12-2	中 村 清 辰
1-6	柳 澤 治 二	12-3	後 藤 篤
2	平 方 孝	12-4	戸 田 茂 樹
3	川 又 容 義	13	大久保 正 一
4-1	鬼 島 雅 則	14-1	志 田 宣 夫
4-2	市 川 富士夫	14-2	一ノ瀬 栄 司
4-3	先 間 キ ヨ	14-3	中 沢 光 孝
5	関 谷 政 幸	14-4	中 村 健 一
6-1	山 本 広	15-1	長谷川 学
6-2	松 本 弘 太	15-2	蛭 田 正 俊
6-3	斉 藤 芳 和	15-3	伊 鐸 康 夫
6-4	金 子 正 平	16	北 見 泰 也
7-1	内 山 茂 夫	17-1	古 谷 政 胤
7-2	石 田 稔	17-2	伊 藤 勲
8	角 田 充	17-3	宇 井 義 勝
9-1	酢 崎 義 則	18	相 京 俊 男
9-2	姉 川 澄 弘	19	高 橋 一 夫
9-3	夏 目 海	20	細 川 良 昭
9-4	古 村 秀 治	21	山 田 よ し
10-1	森 塚 慶三郎	22-1	糸 井 光 一
10-2	渡 辺 幸 三	22-2	嶋 崎 順 二
10-3	増 田 等	22-3	石 橋 典 子
11-1	白 川 浩 行	22-4	西 口 立 夫

生実町町内会諸関係

団 体 名	役 職	氏 名	電 話
神 社 総 代	代 表	秋 元 利 夫	261-6057
民 生 委 員	代 表	秋 元 禮 子	263-2589
生実商工業会	会 長	宇都宮 良 弘	264-8877

平成二十三年度
生実神社 年間行事

毎月一日・十五日 月例祭
十月八日(土) 湯立式
十月九日(日) 秋季大祭
十一月十三日(日) 七五三
合同祈願祭
元 旦 (日) 歳 旦 祭
一月十五日(日) 毘沙講幣受式
三月十五日(木) 春季祈禱祭

平成23年度 生実町町内会役員

部署名	役 職	氏 名	電 話
	会 長	内 山 忠 久	261-5827
	副 会 長	長谷川 功 丸 嶋 義 雄	263-8982 263-7412
総務・会計部	部 長	中 村 洋 一	208-2285
	副 部 長	石 川 奈保子	264-6481
		稲 留 努	263-7533
		鐺 木 洋 司	263-2588
環 境 部	部 長	増 田 文 夫	261-3731
	副 部 長	秋 元 幸 男	263-3314
		高 浦 義 雄	263-9510
		木 浪 賢 一	263-9599
防 災 防 犯 部	部 長	佐 藤 薫	268-0807
	副 部 長	鈴 木 俊 光	268-1605
		山 口 耕 治	268-5859
	(補 佐)	石 川 奈保子	264-6481
文 教 体 育 部	部 長	仲 居 一 彦	261-3933
	副 部 長	鐺 木 将	261-2838
		和 田 力 雄	209-3050
		久 保 浩 司	261-5312
	会 館 事 務 員	末 武 広 子	月・水・金 9時~13時
	回 覧 物 配 布	中 村 勇 一	

平成23年度 生実町諸団体役員

団 体 名	役 職	氏 名	電 話
青 年 会	会 長	田 中 一 行	263-2088
	副 会 長	木 浪 賢 一	263-9599
		石 川 秀 樹	264-6481
婦 人 会	会 長	木 村 芳 子	263-3774
	副 会 長	田 鎖 かづ子	261-2501
		中 村 し め	261-5881
子 ど も 会	会 長	稲 留 努	263-7533
	副 会 長	川 崎 光 男	264-2158
		村 上 信 也	266-2680
百 寿 会	会 長	上 原 満 郎	263-8896
	副 会 長	今 関 行 雄	268-0648
防 災 会	会 長	佐 藤 薫	268-1605
	副 会 長	鈴 木 俊 光	268-1605
消 防 団	部 長	仲 居 一 彦	261-3933
	班 長	木 浪 賢 一	263-9599
女 性 消 防 団	部 長	長谷川 久 子	263-8982
	班 長	小石川 則 子	266-9263
社 会 体 育	理 事	中 村 勇	268-0805
	指 導 員	福 秀 蔵	263-6022
		秋 元 かつ子	263-3314

★生実町内会費について★

*町内会費は1ヶ月400円になります。
*集金は前期(5月頃)、後期(10月頃)の2回となりますので、ご協力お願い致します。

前期 ①町内会費 2400円(6ヶ月分)
②社会福祉協議会会費 1口、200円
後期 ①町内会費 2400円(6ヶ月分)
②消防協力費 500円

六画クローム

水質検査のお知らせ

日時 7月3日(日曜日)
午前8時~10時
場所 生実町会館、社務所

詳細は回覧板にてお知らせをいたしますが、時間等お間違えのないようにご協力お願いいたします。

平成23年度町内合同会議(総会)終る
去る4月16日(土)23年度組長、町内会役員、諸団体役員による総会が開催され、議長に選ばれた上原満郎(百寿会会長)の明快且つ敏速な進行のもとに、平成23年度予算審議、各部の年間行事、会計監査の3名が選出されました。

会計監査
4番2組 組長 市川 富士夫氏
5番組 組長 関谷 政幸氏
17番1組 組長 古谷 雅胤氏

の皆様が選出されましたので、よろしくお願いいたします。尚、組長さんにおかれましては、町会活動の窓口としてこの一年、何かとご苦労おかけすると思いますが、ご協力の程、よろしくお願い致します。

各団体からの

メッセージ

生実町青年会

会長 田中 一行

立夏の候、町内会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。

また日頃より青年会活動にご理解とご協力を頂きまして有難う御座います。

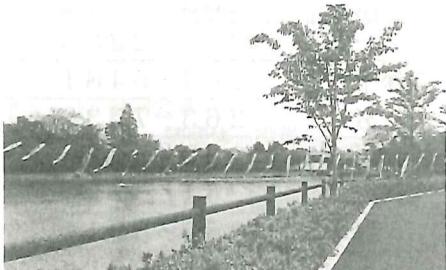
青年会は、3月11日に発生した東日本大震災におきまして、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に、書中をもちまして心よりお見舞い申し上げます。

私たちは、先の大震災で全国的に自粛ムードの中、青年会活動は萎縮せず、通常通り行う事に致しました。生実池の鯉のぼり揚げを初め、盆踊り花火大会での模擬店の出店、生実神社奉納演芸大会など執り行う予定です。

青年会は各諸団体の皆様と協力し「生実町に住んでよかった」「住み続けたい」と思っ頂ける様努めていきたいと思ひます。

最後に、

生実池に揚げ鯉のぼりが不足しておりますのでご提供くださる方はお知り合ひの青年会員までご連絡くださりますようお願い致します。



百寿会

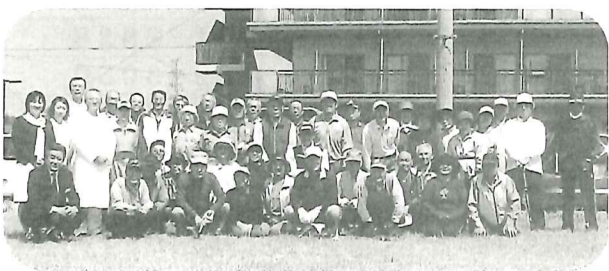
会長 上原 満郎

新緑がまぶしく枝葉が心豊かにしてくれる時期が来しました。町内の皆様にはお元気で過ごすこの事とお喜び申し上げます。

さて私共百寿会では高齢者の会員が多い中サークル活動を始め奉仕活動が続いていく原点は、健康であると同時に愉快な気持ちを持ち続けることだと思ひ会員ともども努力しています。百寿会は現在118名で男性61名女性57名で12組の同好会があり、好きなサークルに参加していただいています。

今回は65名の愛好者でグラウンドゴルフを紹介します。会場は淑徳共生苑前広場を利用して頂き毎週一回実施しています。まずゲーム実施日は朝8時30分から朝日を浴びながらすがすがしい空気に触れて準備を始め、出来次第スタートになります。組合せは男女混成で行ない成績は男女別に集計し順位を決めます。3ゲーム行ない個人別スコアにより最後の順位が決まります。

写真はゲーム終了後のものです。淑徳共生苑施設内に4月18日一般向け診療所がオープンしました。そこで林施設長、丸岡先生始め医療関係の皆さん方にも加わって頂きました。



生実町消防団

部長 仲居 一彦

平素より消防団活動に多大なるご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、大きな揺れと巨大な津波により多くの尊い人命・財産が奪われ、近代の日本においては未曾有の大災害となりました。被災地の方々に心よりお見舞い申し上げます。

生実町内においては、大きな被害はありませんでしたが、今後千葉県東方沖を震源とする巨大な余震の発生が危惧されています。

我々消防団は震災以降、更なる地震への警戒を怠ることなく、一致団結し万一の時には直ちに巡視・出動出来るよう点検や連絡体制を強化していますので、今後とも消防団に変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

民生委員

代表 秋元 禮子

東日本大震災の教訓を活かす

発生以来続いた余震の恐怖もさる事ながら、目に見えない原発事故の不安もつきまです。被災地の人々の悲しみと苦悩は計り知れません。日本中の人が被災地の人の心に添った支援をずっと続けたいと思ひます。

今、全国でこの教訓を活かすべ

く取組が進められています。民生委員サイドでは、市の災害時の支援計画を基に進めています。それを基に、生実町内会防災部との連携を密にして、本腰を入れて推進してまいります。皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

《高齢者の見守りボランティア》

「買い物難民や認知症見守り隊を」歩いて行ける店がどんどん減り、一人で買い物できない高齢者（いわゆる買い物難民の人）や認知症が少しずつ進み、家に閉じこもる人が増えており、生実町の福祉活動の課題となっています。

日頃の隣り近所の助け合いを核とした見守り隊の結成を目指しています。

《高齢者実態調査始まる》

今年から、5月・6月の2ヶ月かけて65歳以上の方を訪問します。市の種々の施策の基礎資料として活用されます。

《敬老会は9月19日に》

昨年同様75歳以上の方対象で実施します。外に出て、地域の人と触れ合うことを目的に実施しています。

歌や踊りなど、元気な皆様にお会いできるのを楽しみにお待ちしております。

《雑感》

丁寧に生きて白寿や秋桜

この生実町に生まれ生きて、白寿をもつて永眠した父を偲んで記します。明治・大正・昭和・平成を温厚で誠実に生きた人生を称えます。

最後の3年間は寝たきりで、認知症もありましたが、内蔵・心臓が丈夫でゆったりと長寿を全うし、眠る如く逝きました。

百寿会をはじめ町内の皆様に心より感謝申し上げます。

(秋元 禮子)

生実商工業会

会長 宇都宮 良弘

この度の震災に対し生実商工業会員一同心より御見舞い申し上げます。

今回の災害に対し地震と津波の恐ろしさを痛感いたしました。

県内に於いても被災された市町村があると知り商工業会として力になれないかと相談しチャリティーコンペを開催いたしました。多数の参加者の協力を頂き一〇四、六五四円の義援金が集まり役員と共に被災地の旭市に届ける事が出来ました。御協力有難うございました。

被災地の皆様の一日も早い復興を心より願っています。

生実商工業会としても地域災害発生時、町内会、各諸団体の皆様と協力し出来る限りの体制を作つていきたいと考えております。

今年度も町内会行事を盛り上げ「地域の活性化」に努力していきますので皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

編集後記

東日本大震災から2ヶ月余りが過ぎた今年の大型連休、生実池でいつもと変わらず元気に泳ぐ鯉のぼりを娘と見上げながら、この何気ない風景、いつも通りの日常がいかに大切なことなのか、幸せなことなのかを改めて考えさせられました・・・

生実町町内会、いつも通りに新年度がスタートしました。

いつまでも安心して笑顔で暮らせる生実町であつて欲しいですね。今年度もよろしく願ひいたします。

(総務部)